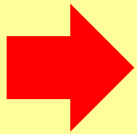


## 令和4年2月～3月の主要指標をもとに

### 基調判断

Assessment of the Economy

変化の方向



### 持ち直しの動きに足踏みが見られる

p.2

POINT

2月

- 一致指数は単月で前年比マイナス、3か月平均はプラスが続く
- 足元で消費面の指標が下振れ、基調としては持ち直しの動きに足踏みが見られる

先行き

- 先行指数は単月で上振れる
- ただし、新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、足踏みが見込まれる

### 分野別の動向

変化の方向

## 消費



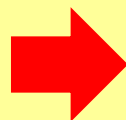
### 弱めの動きが見られる

p.4

POINT

- 大型小売店＝百貨店、スーパーともに前年比マイナス
- ホームセンター・家電量販店＝ホームセンター、家電ともに前年比マイナスが続く
- 乗用車＝登録車、軽自動車ともに前年比マイナスが続く

## 投資



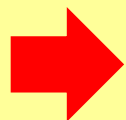
### 引き続き持ち直しの動き

p.6

POINT

- 住宅投資＝単月は前年比マイナスも、3か月平均はプラスが続く
- 設備投資＝単月は前年比マイナスも、3か月平均はプラスが続く
- 公共投資＝単月で前年比マイナス、年度累計のマイナス幅もやや拡大

## 生産



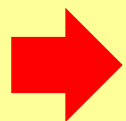
### 持ち直しの動きに足踏みが見られる

p.8

POINT

- 鉱工業生産＝生産指数は4か月ぶりの前月比マイナス
  - ・基調：持ち直しの動きに足踏みが見られる
  - ・先行き：原材料不足などの影響もあり、弱含む

## 雇用



### 引き続き持ち直しの動き

p.9

POINT

- 求人＝新規求人倍率、有効求人倍率ともに前月比プラス
- 所定外労働＝全産業が前年比プラスも、製造業はマイナス

問  
合  
せ

《 鳥取県令和新時代創造本部統計課分析担当 》

電話 0857-26-7104 / ファクシミリ 0857-23-5033 / メールアドレス toukei@pref.tottori.lg.jp

URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/keizaidoukou/>

# 基調判断

Assessment of the Economy



## 持ち直しの動きに足踏みが見られる

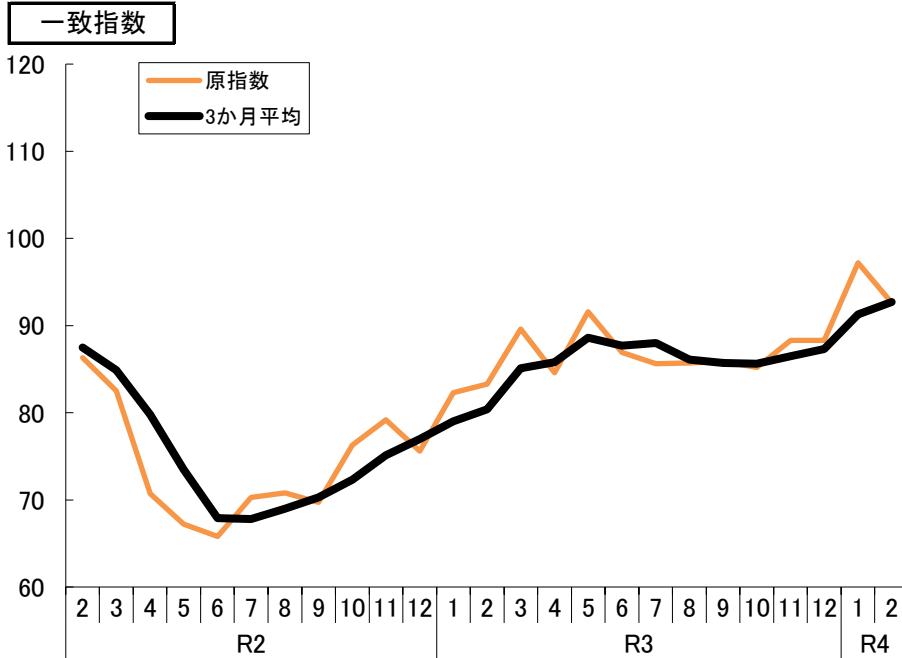
足元で消費面の指標が下振れ、一致指数は前月比マイナス。景気の基調としては、持ち直しの動きに足踏みが見られる。先行指数は単月で上振れるも、新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、景気の先行きは、足踏みが見込まれる。

### 景気動向

一致指数は単月で前年比マイナス、3か月平均はプラスが続く

統計表p.10

#### ■景気動向指数(CI=コンジット・インデックス、平成27年=100)

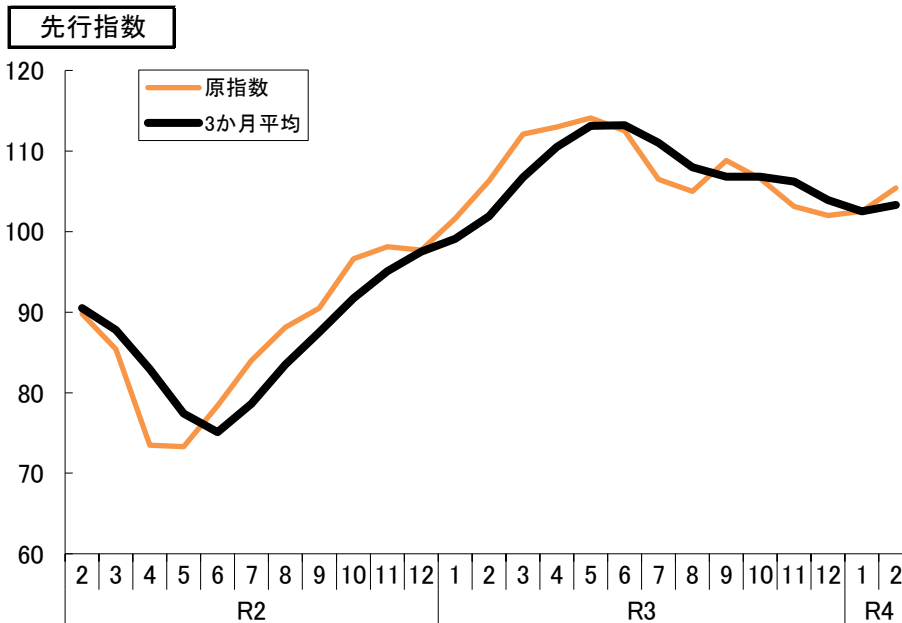


#### 結果概要

- 2月のCI一致指数は、92.6
- 4か月ぶりの前月比マイナス
- 3か月平均値は、4か月連続のプラス
- 構成する指標の主な動き
  - ・7指標のうち2指標が改善、5指標が悪化
  - ・改善した指標:有効求人倍率(5か月連続)、輸入通関実績(2か月連続)
  - ・悪化した指標:就職率、所定外労働時間指数、製造工業生産指数、実質百貨店販売額、人件費率

#### 景気の足元

- 令和2年夏頃から持ち直しの動きも、令和3年夏頃から、足踏みが見られる
- 足元で消費面の指標が下振れ、基調としては持ち直しの動きに足踏みが見られる



#### 結果概要

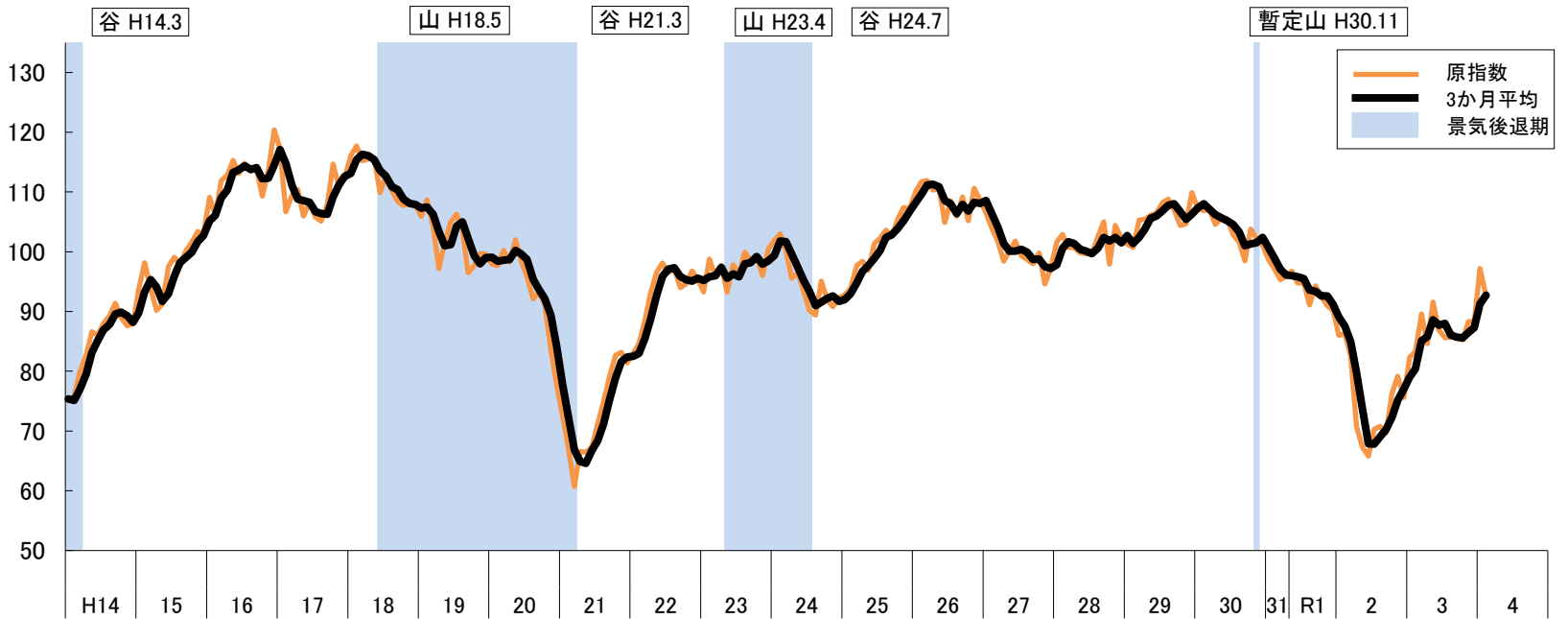
- 2月のCI先行指数は、105.4
- 2か月連続の前月比プラス
- 3か月平均値は、8か月ぶりのプラス
- 構成する指標の主な動き
  - ・7指標のうち3指標が改善、4指標が悪化
  - ・改善した指標:新設住宅着工戸数(2か月連続)、民間金融貸出残高、信用保証申込額
  - ・悪化した指標:日経商品指数(4か月連続)、新規求人数、生産財生産指数、不渡手形発生率

#### 景気の先行き

- 先行指数は単月で上振れるも、新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、景気の先行きは、足踏みが見込まれる

		令和3年				令和4年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
CI一致指数	原指数	85.9	85.2	88.3	88.3	97.2	<b>92.6</b>
	前月差	0.2	▲ 0.7	3.1	0.0	8.9	<b>▲ 4.6</b>
	3か月平均	85.7	85.6	86.5	87.3	91.3	<b>92.7</b>
	前月差	▲ 0.4	▲ 0.1	0.9	0.8	4.0	<b>1.4</b>
CI先行指数	原指数	108.8	106.6	103.1	102.0	102.5	<b>105.4</b>
	前月差	3.8	▲ 2.2	▲ 3.5	▲ 1.1	0.5	<b>2.9</b>
	3か月平均	106.8	106.8	106.2	103.9	102.5	<b>103.3</b>
	前月差	▲ 1.2	0.0	▲ 0.6	▲ 2.3	▲ 1.4	<b>0.8</b>

【参考1】CI一致指数長期時系列(コンポジット・インデックス、平成27年=100)

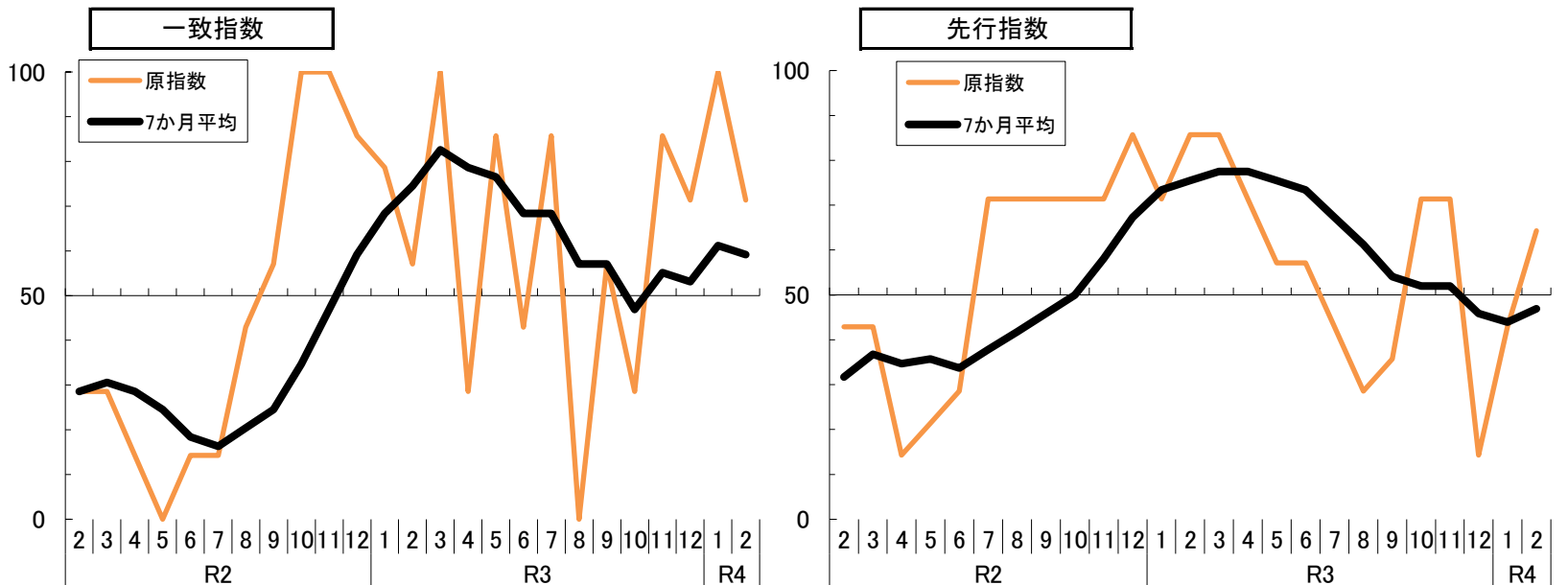


【参考2】DI指数(ディフュージョン・インデックス)

※DI指数=3か月前と比較して改善した指標の数÷採用された指標の数

【一致指数】 2月は71.4(4か月連続の50超)、7か月平均では59.2(4か月連続の50超)

【先行指数】 2月は64.3(3か月ぶりの50超)、7か月平均では46.9(3か月連続の50割れ)



		令和3年				令和4年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
DI一致指数	原指数	57.1	28.6	85.7	71.4	100.0	71.4
	7か月平均	57.1	46.9	55.1	53.1	61.2	59.2
DI先行指数	原指数	35.7	71.4	71.4	14.3	42.9	64.3
	7か月平均	54.1	52.0	52.0	45.9	43.9	46.9

指標解説

景気動向指数

景気の動きを把握するために様々な指標を統合して算出する指数。景気変動の大きさやテンポを示すCI(コンポジット・インデックス)と、波及度合いを示すDI(ディフュージョン・インデックス)があり、それぞれ景気に先行して動く先行指数、同時に動く一致指数、遅れて動く遅行指数の3種の指数で構成される。

本誌では、平成24年4月公表分から、それまでのDIに代わりCIを主体に鳥取県の景気の基調判断を行っている。また、平成28年11月号から、一部採用指標の入替えなどを行って改定した新しいCI・DIを公表している。現行の採用指標は、一致指数と先行指数が7指標(右表参照)、遅行指数が5指標である。

一致指数(7指標)

- 有効求人倍率(除学卒、一般)
- 就職率(除学卒、一般)
- 所定外労働時間指数(製造業)
- 製造工業生産指数
- 実質百貨店販売額(前年同月比)
- 人件費率(製造業)【逆】
- 輸入通関実績

先行指数(7指標)

- 新規求人数(除学卒、一般)
- 生産財生産指数
- 日経商品指数(42種、前年同月比)
- 新設住宅着工戸数
- 民間金融貸出残高(前年同月比)
- 信用保証申込額【逆】
- 不渡手形発生率【逆】

※【逆】は逆サイクル指標(増加→悪化、減少→改善とみなす指標)

※製造業の指標は従業者規模30人以上の事業所が対象

# 消費

Personal Consumption



## 弱めの動きが見られる

大型小売店は再びマイナスに振れ戻る。ホームセンター・家電量販店、乗用車は引き続き低調な動きが続く。消費全体としては、弱めの動きが見られる。先行きは、県内の新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、弱めの動きが見込まれる。

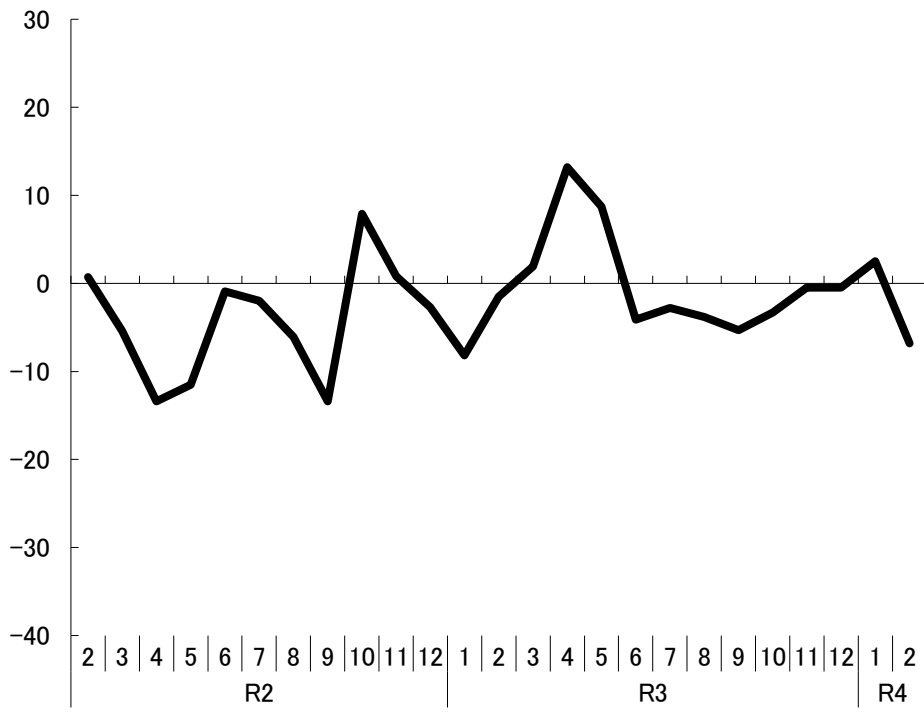
### 1 大型小売店

百貨店、スーパーともに前年比マイナス

統計表p.11

#### ■大型小売店販売額(前年同月比、%)

全体



#### 結果概要

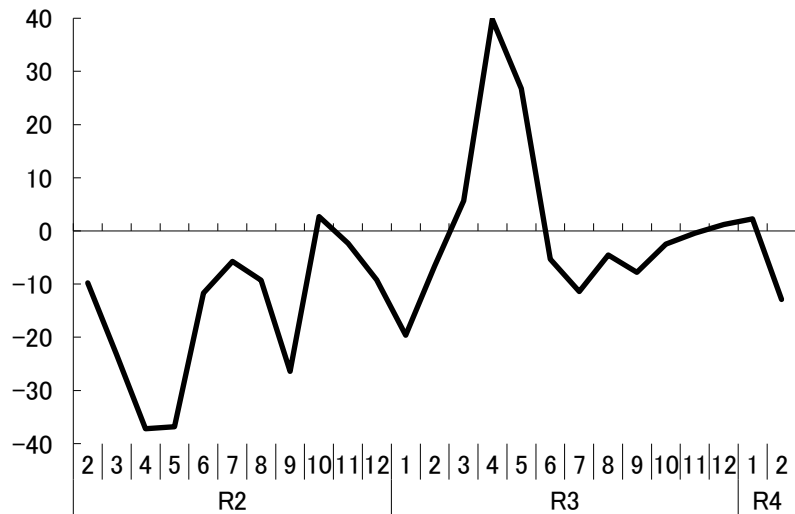
- 全体
  - ・ 2月は38億円、前年同月比6.8%減(2か月ぶり)
  - ・ 10品目中9品目でマイナス
- 百貨店
  - ・ 8億円、12.9%減(3か月ぶり)
  - ・ 家庭用電気機械などを除く10品目中8品目でマイナス
- スーパー
  - ・ 30億円、4.9%減(2か月ぶり)
  - ・ 全9品目でマイナス

#### 要因・先行き

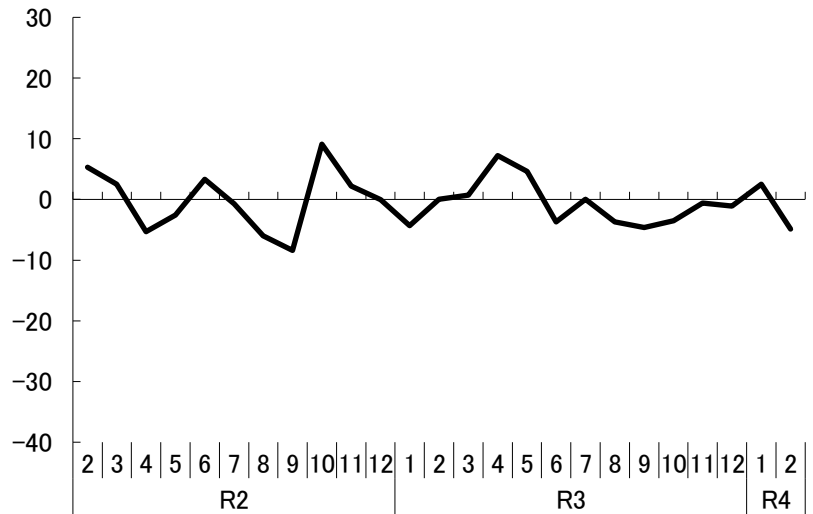
- 2月の要因
  - ・ 百貨店:主力の婦人・子供服などが大幅に下振れる
  - ・ スーパー:その他の商品や婦人・子供服が低調
- 基調・先行き
  - ・ 基調としては弱めの動きが見られる
  - ・ 先行きは、県内の新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、弱めの動きが見込まれる

業態別

#### ■百貨店販売額(前年同月比、%)



#### ■スーパー販売額(前年同月比、%)



#### 指標解説

##### 大型小売店販売額

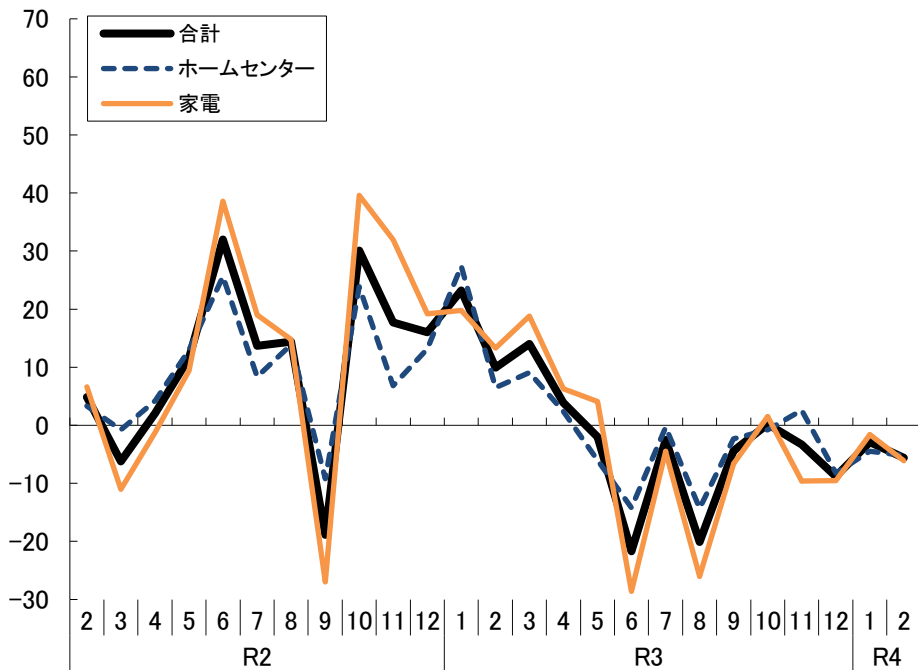
百貨店とスーパーの販売額で構成される個人消費の指標。景気への感度が高いため消費動向の分析に広く活用されている。

集計には全店舗を合計する方法(店舗調整前=全店舗ベース)と、出店・閉店の影響を除き、比較対象時点の店舗構成を同じにしてカウントする方法(店舗調整後=既存店ベース)がある。本ページでは、前者に基づいた図表を掲載している。

単位:百万円、%

		令和3年				令和4年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
合計	販売額	4,139	4,362	4,763	5,818	4,544	3,804
	前年同月比	▲ 5.3	▲ 3.3	▲ 0.5	▲ 0.5	2.5	▲ 6.8
百貨店	販売額	933	1,002	1,288	1,541	1,038	848
	前年同月比	▲ 7.8	▲ 2.5	▲ 0.4	1.2	2.3	▲ 12.9
スーパー	販売額	3,206	3,360	3,474	4,277	3,506	2,956
	前年同月比	▲ 4.6	▲ 3.5	▲ 0.6	▲ 1.1	2.5	▲ 4.9

■ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比、%)



結果概要

全体

- ・2月は21億円、前年同月比5.6%減(4か月連続)

○業態別

- ・ホームセンター:10億円、同5.2%減(3か月連続)
- ・家電:11億円、同6.1%減(4か月連続)

要因・先行き

○2月の要因

- ・ホームセンター:一部、積雪によって客数に影響も
- ・家電:パソコンが好調も、引き続きエアコンなどが低調

○基調・先行き

- ・足元でマイナス幅が拡大し、基調としては弱めの動きが見られる
- ・先行きは、県内の新型コロナウイルス再拡大の影響もあり、弱めの動きが見込まれる

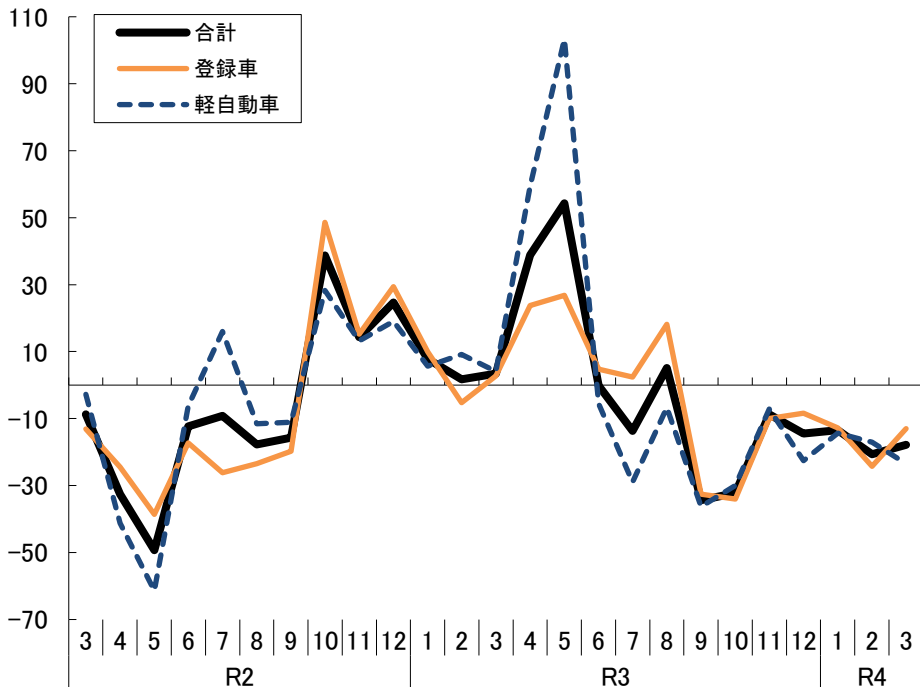
指標解説

ホームセンター・家電量販店販売額

家庭用品を中心に住関連の商品を幅広く取り扱うホームセンターと家電製品の量販店の販売額。大型小売店販売額が主に「衣」と「食」の消費を反映するのに対し、この指標は「住」の消費動向をとらえるカギとなる。

	令和3年				令和4年	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
合計	▲ 4.4	0.2	▲ 3.3	▲ 8.8	▲ 2.9	▲ 5.6
ホームセンター	▲ 2.3	▲ 0.8	2.6	▲ 8.2	▲ 4.5	▲ 5.2
家電量販店	▲ 6.6	1.5	▲ 9.6	▲ 9.5	▲ 1.6	▲ 6.1

■乗用車新車新規登録台数(前年同月比、%)



結果概要

○全体

- ・3月は2,710台、前年同月比17.8%減
- ・7か月連続のマイナス

○車種別

- ・登録車:13.0%減(7か月連続:普通車10.1%減、小型車16.5%減)
- ・軽自動車:23.5%減(10か月連続)

要因・先行き

○3月の要因

- ・登録車、軽自動車ともに大幅な前年同月比マイナス

○基調・先行き

- ・令和3年6月から低調な動きが続く
- ・先行きは、半導体等の不足による減産などの影響もあり、厳しい状況が見込まれる

指標解説

乗用車新車登録台数

購入後に車両登録された新車のうち、「乗用車」の台数。普通車・小型車は運輸支局で登録されるため「登録車」と呼ばれ、専門の検査協会に登録される軽自動車と区別する。耐久消費財の中でも高額な乗用車は、需要が景気動向に左右されやすいため、消費関連の景気指標として有効とされる。

	令和3年			令和4年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合計	▲ 32.2	▲ 8.7	▲ 14.5	▲ 13.5	▲ 20.6	▲ 17.8
登録車	▲ 34.0	▲ 10.0	▲ 8.4	▲ 12.8	▲ 24.3	▲ 13.0
軽自動車	▲ 30.0	▲ 7.2	▲ 22.6	▲ 14.3	▲ 17.1	▲ 23.5

# 投資

Investment



## 引き続き持ち直しの動き

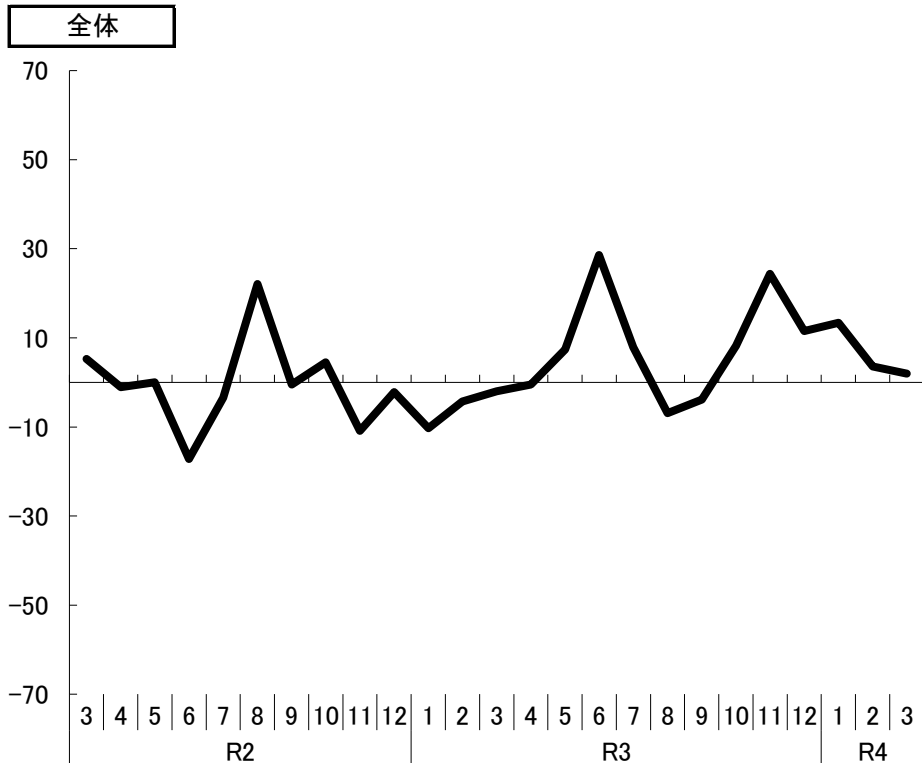
公共投資は大型工事のあった国が前年同月比プラスも、県や市町村が低調。住宅投資、設備投資は単月下振れるも、3か月平均はプラスが続く。基調としては、引き続き持ち直しの動き。

### 1 住宅投資

単月は前年比マイナスも、3か月平均はプラスが続く

統計表p.13

#### ■新設住宅着工戸数(3か月平均、前年同月比、%)



#### 結果概要

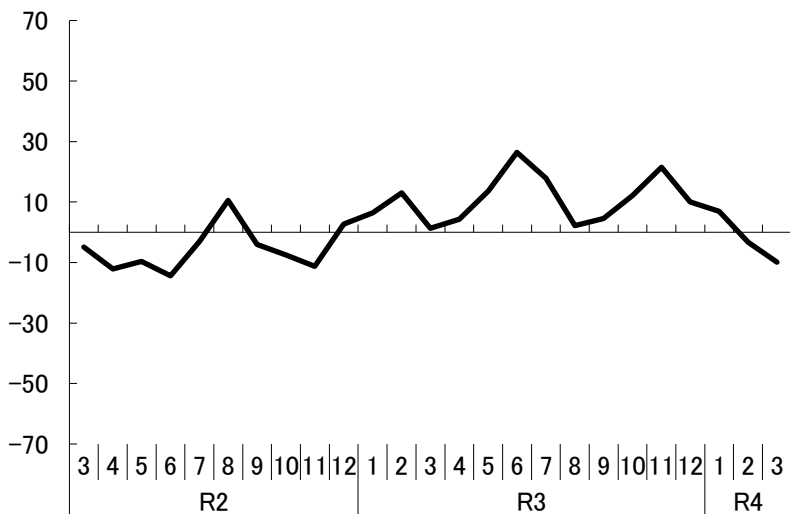
- 着工総数
  - ・3月は272戸、前年同月比1.1%減
  - ・7か月ぶりのマイナス
  - ・3か月平均は同2.0%増(6か月連続)
  - ・床面積は同2.5%減(3か月ぶり)
- 各種別の動き
  - ・持家系(持家・分譲住宅)は153戸、同22.7%減
  - ・貸家系(貸家・給与住宅)は119戸、同54.5%増

#### 要因・先行き

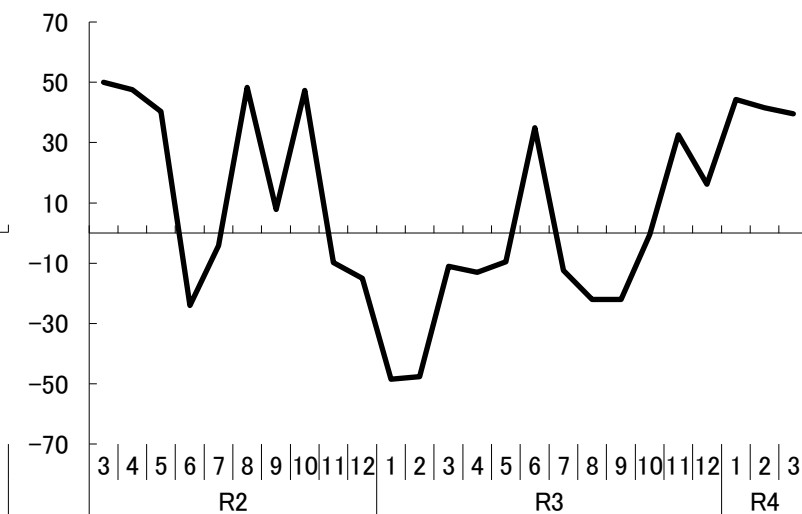
- 3月の要因
  - ・持家系は、昨年大型分譲住宅の反動減もあり、境港市で大幅に下振れる
  - ・貸家系は、倉吉市や境港市などが押し上げる
- 基調・先行き
  - ・単月で下振れるも、3か月平均は前年同月比プラスが続く、基調としては持ち直しの動き
  - ・先行きは、底堅さも

#### 利用関係別

#### ■持家系(3か月平均、前年同月比、%)



#### ■貸家系(3か月平均、前年同月比、%)



#### 指標解説

##### 新設住宅着工戸数

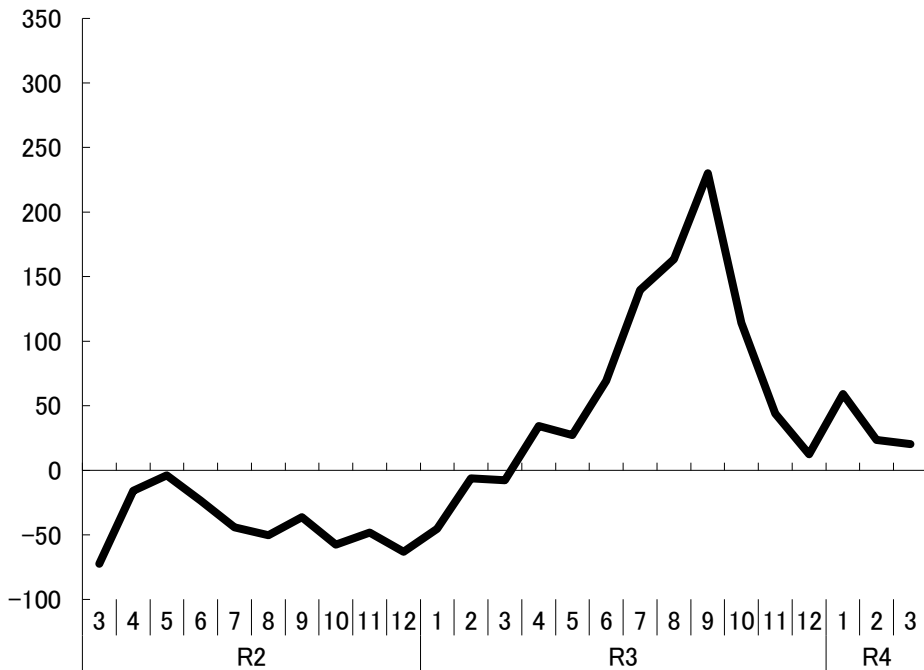
床面積10平方メートル以上の住宅の着工数。持家と分譲住宅からなる「持家系」とアパートなどの貸家と給与住宅の合計である「貸家系」に区分して集計される。

住宅は設備や部品が多く、関連産業のすそ野が広い。また、住宅購入と同時に家具や自動車、家電製品も買うことが多いため、国内需要への影響が大きく、景気や金利にも左右されることから、景気動向の先行指標として使われる。

※3月分は県統計課による速報値。

		令和3年			令和4年		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	原数値	1.8	31.1	1.8	2.9	5.9	▲ 1.1
	3か月平均	8.2	24.4	11.5	13.4	3.6	2.0
持家系	原数値	16.9	23.8	▲ 8.8	7.2	▲ 5.4	▲ 22.7
	3か月平均	12.1	21.5	10.0	6.9	▲ 3.3	▲ 9.9
貸家系	原数値	▲ 24.1	53.1	170.0	▲ 13.8	50.0	54.5
	3か月平均	▲ 0.5	32.5	16.2	44.3	41.6	39.6

■用途別着工建築物工事金額(総額、3か月平均、前年同月比、%)



結果概要

- 工事総額
  - ・3月は8億円、前年同月比31.8%減
  - ・2か月連続のマイナス
  - ・3か月平均は同20.3%増(12か月連続)
- 主な用途別の動向(前年同月比)
  - ・製造業97.0%増、卸売・小売業93.1%増、医療・福祉34.7%減、その他サービス業94.2%減

要因・先行き

- 3月の要因
  - ・医療、福祉やその他サービス業が押し下げる
  - ・主な工事: 鉱業用工場新設(倉吉市)、卸売・小売業用店舗新設(鳥取市)
- 基調・先行き
  - ・単月で下振れるも、3か月平均は前年同月比プラスが続く、基調としては持ち直しの動き
  - ・先行きは、持ち直しの動きに減速感も

指標解説

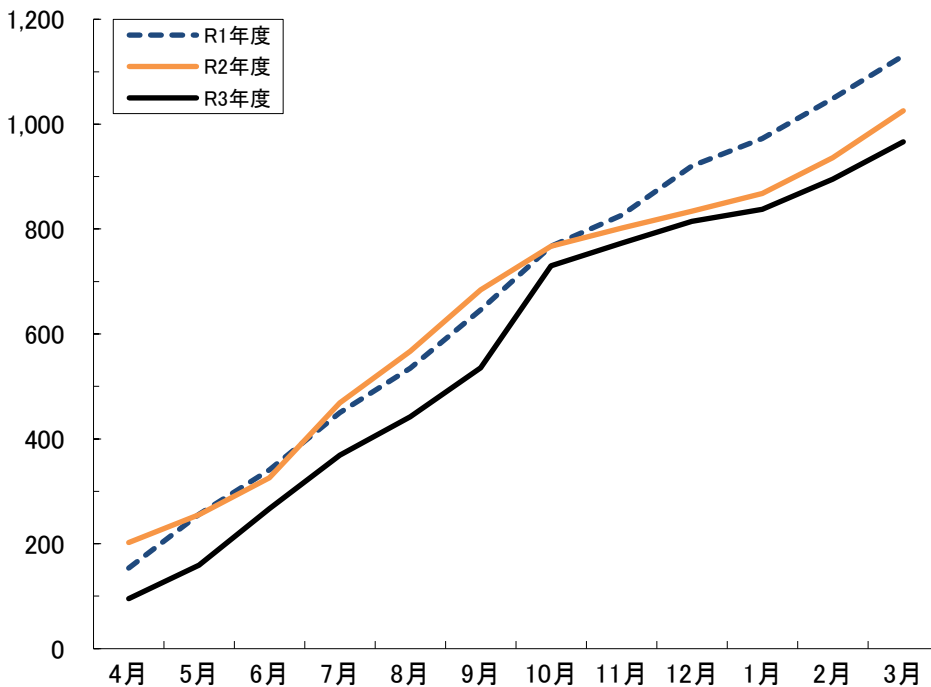
用途別着工建築物工事金額

工事に着手した新築、増築又は改築に係る床面積が10平方メートルを超える建築物の工事金額。製造業、卸売・小売業などの用途別に集計され、民間企業を中心とした設備投資の動向を知る有力な手がかりとなる。

※3月分は県統計課による速報値。

	令和3年			令和4年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
原数値	9.4	49.8	▲ 21.6	160.3	▲ 4.1	▲ 31.8
3か月平均	114.3	43.9	12.3	59.0	23.5	20.3

■公共工事請負金額(月別保証請負金額の累計、億円)



結果概要

- 3月の公共工事の発注
  - ・発注件数140件、前年同月比14.8%増
  - ・請負金額71億円、同20.1%減
- 発注者別請負金額(対前年比)
  - ・国25.0%増、県29.4%減、市町村14.1%減 など
- 主な大型工事(発注者別)
  - ・中国四国防衛局: 美保(3)訓練施設新設建築物工事
  - ・中国地方整備局: 令和3年度中山名和道路防護柵設置工事、令和3年度北条道路国坂地区函渠工事、令和3年度天神川穴鴨4号砂防堰堤工事

要因・先行き

- 3月の要因
  - ・国が前年比プラスも、県や市町村が低調
- 基調・先行き
  - ・足元で下振れ、年度累計のマイナス幅もやや拡大
  - ・先行きは、令和4年度当初予算からは持ち直しの動きが期待される

指標解説

公共工事請負金額

西日本建設業保証株式会社が請負業者と前払金の保証契約を結んだ公共工事の請負金額を集計したもの。発注のほとんどをカバーするため、公共工事の発注動向をとらえる指標として利用されている。請負契約と保証契約にはおおむね半月以内のタイムラグがある。

	令和3年			令和4年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月額	195	43	42	23	57	71
前年比(%)	133.9	25.1	28.0	▲ 31.4	▲ 16.4	▲ 20.1
年度累計額	730	773	815	838	895	966
前年比(%)	▲ 4.9	▲ 3.6	▲ 2.3	▲ 3.5	▲ 4.4	▲ 5.8

# 生産

Production



## 持ち直しの動きに足踏みが見られる

電気・情報通信機械などが上昇するも、汎用・生産用・業務用機械や食料品・たばこなど、多くの業種が下振れ、基調としては、持ち直しの動きに足踏みが見られる。先行きは、原材料不足などの影響もあり、弱含む。

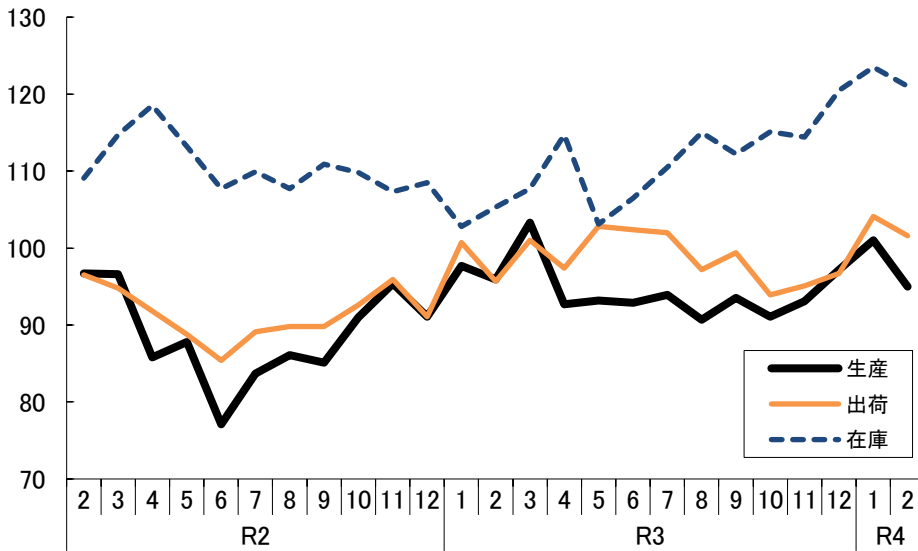
### 鉱工業指数

生産指数は4か月ぶりの前月比マイナス

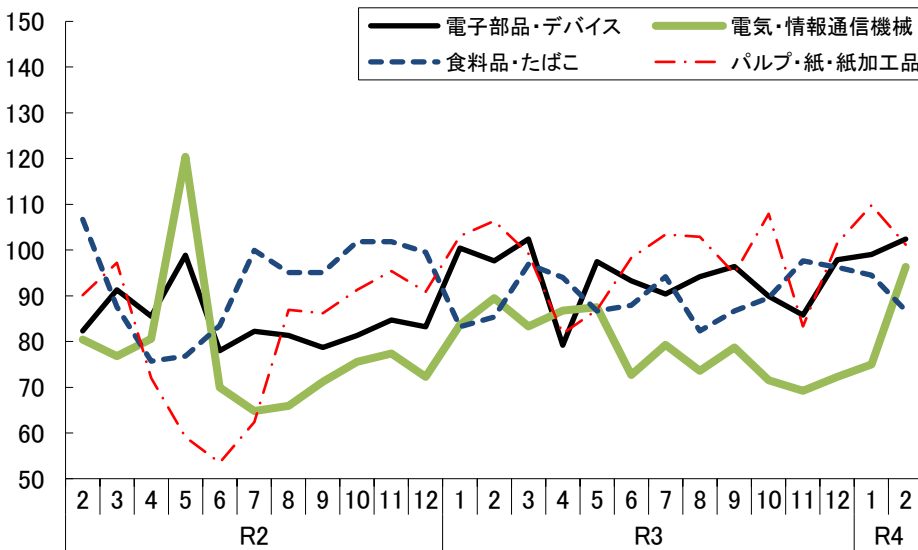
統計表p.16

#### ■鉱工業指数(季節調整済、平成27年=100)

全体(生産・出荷・在庫指数)



主要業種(生産指数)



#### 結果概要

- 全体(2月)
  - ・生産指数95.0、前月比5.9%低下
  - ・出荷指数101.6、前月比2.4%低下
  - ・在庫指数121.0、前月比2.0%低下
- 主要業種(生産指数)
  - ・電子部品・デバイス:前月比3.4%上昇
  - ・電気・情報通信機械:前月比28.4%上昇
  - ・食料品・たばこ:前月比8.1%低下
  - ・パルプ・紙・紙加工品:前月比7.8%低下

#### 要因

- 電子部品・デバイス
  - ・コネクタ・スイッチ・リレーなどが下振れるも、電子・通信機器用部分品などが押し上げる
- 電気・情報通信機械
  - ・民生用電機機械器具などが上振れる
- 食料品・たばこ
  - ・冷凍水産物・加工品が上振れるも、菓子などが押し下げる
- パルプ・紙・紙加工品
  - ・印刷用紙などが押し下げる
- その他
  - ・汎用・生産用・業務用機械:産業用ロボットが上振れるも、汎用機械が大幅に下振れる
  - ・金属製品:電気めっきなど多くの品目でマイナス

#### 基調・先行き

- 基調
  - ・多くの業種が下振れ、基調としては持ち直しの動きに足踏みが見られる
- 先行き
  - ・先行きは、原材料不足などの影響もあり、弱含む

#### 指標解説

##### 鉱工業生産指数

鉱業または製造業に属する企業の生産活動状況を示すものとして作成されている。

鉱工業は国内総生産に占める割合が高く、経済全体に及ぼす影響も大きいことから、経済分析上重要な指標となっている。

また、GDPなどと比べて速報性があることから景況感をはかる指標としても重視されている。

生産指数とあわせて、「出荷」、「在庫」などの指数も発表される。

※前月比の単位:%

		令和3年				令和4年	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月
全体	生産指数	93.5	91.1	93.1	97.2	101.0	95.0
	前月比	3.1	▲ 2.6	2.2	4.4	3.9	▲ 5.9
	出荷指数	99.4	93.9	95.1	96.7	104.1	101.6
	前月比	2.3	▲ 5.5	1.3	1.7	7.7	▲ 2.4
在庫指数	112.2	115.1	114.4	120.5	123.5	121.0	
	前月比	▲ 2.4	2.6	▲ 0.6	5.3	2.5	▲ 2.0
電子部品・デバイス	生産指数	96.4	89.9	85.8	97.9	99.0	102.4
	前月比	2.3	▲ 6.7	▲ 4.6	14.1	1.1	3.4
電気・情報通信機械	生産指数	78.7	71.5	69.2	72.3	75.0	96.3
	前月比	6.9	▲ 9.1	▲ 3.2	4.5	3.7	28.4
食料品・たばこ	生産指数	86.7	89.6	97.6	96.2	94.5	86.8
	前月比	5.3	3.3	8.9	▲ 1.4	▲ 1.8	▲ 8.1
パルプ・紙・紙加工品	生産指数	94.8	107.9	83.3	101.5	109.8	101.2
	前月比	▲ 7.9	13.8	▲ 22.8	21.8	8.2	▲ 7.8



# 雇用

Employment



## 引き続き持ち直しの動き

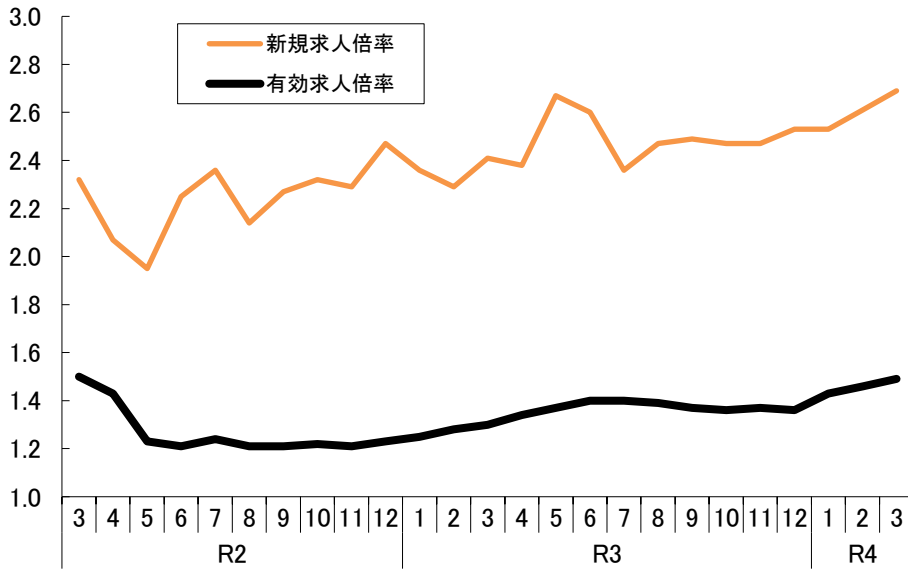
所定外労働時間は、令和4年1月の調査対象事業所の入替えによる影響もあるなか、全産業が前年同月比プラスも、製造業はマイナス。新規求人倍率、有効求人倍率は、ともに前月比プラス。基調としては、一部に持ち直しの動き。

### 1 求人

新規求人倍率、有効求人倍率ともに前月比プラス

統計表p.17

#### ■新規求人倍率・有効求人倍率(季節調整済)



#### 結果概要

- 新規求人倍率
  - ・ 3月は2.69倍、前月から0.08ポイント上昇(2か月連続)
- 有効求人倍率
  - ・ 3月は1.49倍、前月から0.03ポイント上昇(3か月連続)

#### 要因・先行き

- 3月の要因(新規求人倍率)
  - ・ 季節調整値では、求人数、求職者数ともに前月比プラス
  - ・ 原数値では、求職者数が前年同月比マイナスも、求人数は多くの業種でプラス
- 基調・先行き
  - ・ 基調としては、引き続き持ち直しの動き
  - ・ 先行きは、持ち直しの動きが見込まれる

#### 指標解説

##### 新規求人倍率・有効求人倍率

新規求人倍率は、求職者1人に対しどれだけの求人数があるかを示す指標。有効求人倍率は、新規求人数に前月からの繰越求人数を加えた有効求人数と、新規求職者数に前月からの繰越求職者数を加えた有効求職者数から算出される。

	令和3年			令和4年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規求人倍率	2.47	2.47	2.53	2.53	2.61	<b>2.69</b>
前月差	▲ 0.02	0.00	0.06	0.00	0.08	<b>0.08</b>
有効求人倍率	1.36	1.37	1.36	1.43	1.46	<b>1.49</b>
前月差	▲ 0.01	0.01	▲ 0.01	0.07	0.03	<b>0.03</b>

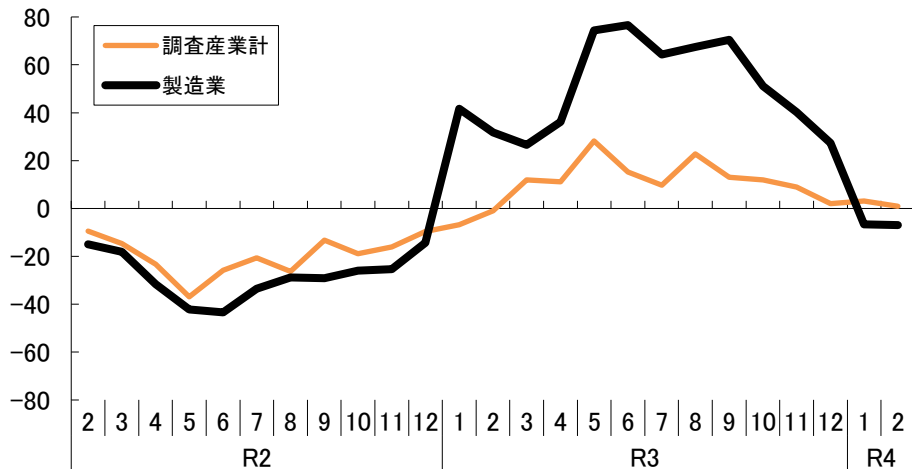
### 2 所定外労働

全産業が前年比プラスも、製造業はマイナス

統計表p.17

#### ■所定外労働時間

(事業所規模30人以上、令和2年=100とした労働時間指数の前年同月比、%)



#### 結果概要

- 全産業
  - ・ 2月は9.6時間
  - ・ 労働時間指数は前年同月比0.9%増(12か月連続)
- 製造業 同6.9%減(2か月連続)

#### 要因・先行き

- 2月の要因(製造業)
  - ・ 昨年の反動減もあり、下向き
  - ・ 令和4年1月の調査対象事業所入替えの影響も
- 基調・先行き(製造業)
  - ・ 基調としては、持ち直しの動きに足踏みが見られる
  - ・ 先行きは、足踏みが見込まれる

#### 指標解説

##### 所定外労働時間

労働協約や就業規則で定められた所定内労働時間(正規の始業時刻から終業時刻までの実労働時間)を超えた労働時間。早出や残業、臨時の呼び出し、休日出勤などが含まれる。製造業では景気動向の影響を受けやすい。

	令和3年				令和4年	
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
調査産業計 (1人当たり時間)	9.5	9.3	9.7	9.7	9.8	<b>9.6</b>
労働時間指数の 前年同月比(%)	13.1	12.0	9.0	2.1	3.1	<b>0.9</b>
うち製造業(%)	70.5	51.1	40.2	27.3	▲ 6.6	<b>▲ 6.9</b>





消費 (乗用車)

		乗用車新車新規登録台数												
		鳥取県												
		合計				登録車						軽自動車		
		月別台数		年累計		合計		普通車		小型車		月別台数		
		前年比		前年比		月別台数		月別台数		月別台数		前年比		
		台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	
R2	3月	3,189	▲ 8.7	6,402	▲ 9.6	1,742	▲ 13.1	779	▲ 24.5	963	▲ 0.9	1,447	▲ 2.8	
	4月	1,197	▲ 32.6	7,599	▲ 14.2	690	▲ 24.5	289	▲ 37.0	401	▲ 11.9	507	▲ 41.2	
	5月	919	▲ 49.3	8,518	▲ 20.2	589	▲ 38.6	240	▲ 51.3	349	▲ 25.1	330	▲ 61.4	
	6月	1,658	▲ 12.3	10,176	▲ 19.0	851	▲ 17.3	412	▲ 24.5	439	▲ 9.1	807	▲ 6.3	
	7月	1,910	▲ 9.2	12,086	▲ 17.6	932	▲ 26.1	494	▲ 22.8	438	▲ 29.5	978	16.0	
	8月	1,445	▲ 17.7	13,531	▲ 17.6	686	▲ 23.5	367	▲ 22.9	319	▲ 24.2	759	▲ 11.5	
	9月	2,097	▲ 15.7	15,628	▲ 17.4	1,059	▲ 19.8	571	▲ 21.3	488	▲ 18.0	1,038	▲ 11.1	
	10月	1,819	38.7	17,447	▲ 13.7	1,003	48.6	528	62.5	475	35.7	816	28.3	
	11月	1,767	14.3	19,214	▲ 11.7	960	15.2	552	39.4	408	▲ 6.6	807	13.2	
	12月	1,692	24.7	20,906	▲ 9.6	956	29.4	505	49.4	451	12.5	736	19.1	
	R3	1月	1,484	7.8	1,484	7.8	758	9.9	437	34.5	321	▲ 12.1	726	5.7
		2月	1,867	1.7	3,351	4.3	904	▲ 5.2	501	11.8	403	▲ 20.4	963	9.2
3月		3,297	3.4	6,648	3.8	1,790	2.8	978	25.5	812	▲ 15.7	1,507	4.1	
4月		1,662	38.8	8,310	9.4	854	23.8	433	49.8	421	5.0	808	59.4	
5月		1,418	54.3	9,728	14.2	747	26.8	414	72.5	333	▲ 4.6	671	103.3	
6月		1,654	▲ 0.2	11,382	11.9	892	4.8	529	28.4	363	▲ 17.3	762	▲ 5.6	
7月		1,648	▲ 13.7	13,030	7.8	954	2.4	520	5.3	434	▲ 0.9	694	▲ 29.0	
8月		1,518	5.1	14,548	7.5	810	18.1	418	13.9	392	22.9	708	▲ 6.7	
9月		1,375	▲ 34.4	15,923	1.9	714	▲ 32.6	410	▲ 28.2	304	▲ 37.7	661	▲ 36.3	
10月		1,233	▲ 32.2	17,156	▲ 1.7	662	▲ 34.0	367	▲ 30.5	295	▲ 37.9	571	▲ 30.0	
11月		1,613	▲ 8.7	18,769	▲ 2.3	864	▲ 10.0	471	▲ 14.7	393	▲ 3.7	749	▲ 7.2	
12月		1,446	▲ 14.5	20,215	▲ 3.3	876	▲ 8.4	513	1.6	363	▲ 19.5	570	▲ 22.6	
R4	1月	1,283	▲ 13.5	1,283	▲ 13.5	661	▲ 12.8	382	▲ 12.6	279	▲ 13.1	622	▲ 14.3	
	2月	1,482	▲ 20.6	2,765	▲ 17.5	684	▲ 24.3	372	▲ 25.7	312	▲ 22.6	798	▲ 17.1	
	3月	2,710	▲ 17.8	5,475	▲ 17.6	1,557	▲ 13.0	879	▲ 10.1	678	▲ 16.5	1,153	▲ 23.5	
調査機関	中国運輸局鳥取運輸支局													

		乗用車新車新規登録台数				
		全国				
		月別台数		年累計		
		前年比		前年比		
		千台	%	千台	%	
R2	3月	485	▲ 8.9	1,148	▲ 10.0	
	4月	219	▲ 36.9	1,368	▲ 15.8	
	5月	174	▲ 46.7	1,542	▲ 21.0	
	6月	284	▲ 22.6	1,826	▲ 21.2	
	7月	331	▲ 12.8	2,157	▲ 20.0	
	8月	270	▲ 14.8	2,427	▲ 19.5	
	9月	391	▲ 14.8	2,818	▲ 18.9	
	10月	340	30.8	3,158	▲ 15.4	
	11月	337	6.7	3,495	▲ 13.7	
	12月	315	10.9	3,810	▲ 12.1	
	R3	1月	325	7.8	325	7.8
		2月	362	0.0	686	3.5
3月		510	5.2	1,197	4.2	
4月		288	31.5	1,485	8.6	
5月		262	50.0	1,747	13.3	
6月		297	4.5	2,043	11.9	
7月		309	▲ 6.4	2,353	9.1	
8月		264	▲ 2.5	2,616	7.8	
9月		257	▲ 34.3	2,873	2.0	
10月		230	▲ 32.2	3,104	▲ 1.7	
11月		292	▲ 13.4	3,396	▲ 2.8	
12月		280	▲ 11.1	3,676	▲ 3.5	
R4	1月	272	▲ 16.1	272	▲ 16.1	
	2月	290	▲ 19.9	562	▲ 18.1	
	3月	426	▲ 16.5	989	▲ 17.4	
調査機関	日本自販協会連合会、全国軽自動車協会連合会					

投資 (住宅)

		新設住宅着工戸数											
		鳥取県											
		合計				持家系				貸家系			
		戸数		床面積		戸数		床面積		戸数		床面積	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	
		戸	%	m <sup>2</sup>	%	戸	%	m <sup>2</sup>	%	戸	%	m <sup>2</sup>	%
R2	3月	329	73.2	28,636	27.4	217	24.7	23,865	10.4	112	600.0	4,771	449.7
	4月	153	▲ 29.8	14,970	▲ 35.5	124	▲ 27.9	13,959	▲ 32.0	29	▲ 37.0	1,011	▲ 62.2
	5月	138	▲ 34.9	14,240	▲ 34.2	112	▲ 27.7	13,010	▲ 28.9	26	▲ 54.4	1,230	▲ 63.0
	6月	282	7.6	25,445	3.6	185	12.1	20,983	5.6	97	0.0	4,462	▲ 4.9
	7月	264	12.8	24,617	13.9	161	5.9	19,244	8.9	103	25.6	5,373	36.3
	8月	256	59.0	23,670	38.9	158	13.7	19,209	18.0	98	345.5	4,461	483.9
	9月	215	▲ 37.5	19,937	▲ 37.0	181	▲ 21.3	18,183	▲ 28.5	34	▲ 70.2	1,754	▲ 71.8
	10月	225	39.8	21,098	14.3	142	▲ 6.0	16,295	▲ 9.8	83	730.0	4,803	1,125.3
	11月	196	▲ 6.2	18,956	▲ 9.4	147	▲ 1.3	16,684	▲ 5.8	49	▲ 18.3	2,272	▲ 29.0
	12月	170	▲ 27.4	18,913	▲ 11.3	160	16.8	18,339	11.4	10	▲ 89.7	574	▲ 88.2
R3	1月	140	15.7	13,719	▲ 0.3	111	3.7	12,489	▲ 4.6	29	107.1	1,230	81.7
	2月	185	14.2	18,261	18.0	147	16.7	16,744	20.5	38	5.6	1,517	▲ 3.8
	3月	275	▲ 16.4	21,346	▲ 25.5	198	▲ 8.8	18,097	▲ 24.2	77	▲ 31.3	3,249	▲ 31.9
	4月	181	18.3	18,793	25.5	142	14.5	16,698	19.6	39	34.5	2,095	107.2
	5月	210	52.2	22,343	56.9	175	56.3	20,823	60.1	35	34.6	1,520	23.6
	6月	346	22.7	31,151	22.4	215	16.2	23,552	12.2	131	35.1	7,599	70.3
	7月	182	▲ 31.1	18,463	▲ 25.0	150	▲ 6.8	21,025	9.3	32	▲ 68.9	1,436	▲ 73.3
	8月	219	▲ 14.5	20,475	▲ 13.5	150	▲ 5.1	16,980	▲ 11.6	69	▲ 29.6	3,495	▲ 21.7
	9月	305	41.9	27,929	40.1	223	23.2	23,905	31.5	82	141.2	4,024	129.4
	10月	229	1.8	21,929	3.9	166	16.9	19,402	19.1	63	▲ 24.1	2,527	▲ 47.4
	11月	257	31.1	24,166	27.5	182	23.8	20,679	23.9	75	53.1	3,487	53.5
	12月	173	1.8	18,027	▲ 4.7	146	▲ 8.8	16,780	▲ 8.5	27	170.0	1,247	117.2
R4	1月	144	2.9	15,804	15.2	119	7.2	14,414	15.4	25	▲ 13.8	1,390	13.0
	2月	196	5.9	18,533	1.5	r 139	r ▲ 5.4	r 15,479	r ▲ 7.6	r 57	r 50.0	r 3,054	r 101.3
	3月	272	▲ 1.1	20,822	▲ 2.5	153	▲ 22.7	14,060	▲ 22.3	119	54.5	6,762	108.1
調査機関		国土交通省											

【注】令和4年3月分は県統計課による速報値。

		新設住宅着工戸数					
		全国					
		合計		持家系		貸家系	
		前年比		前年比		前年比	
		戸	%	戸	%	戸	%
R2	3月	70,729	▲ 7.6	43,547	▲ 8.7	27,182	▲ 5.8
	4月	69,162	▲ 12.9	43,572	▲ 10.8	25,590	▲ 16.2
	5月	63,682	▲ 12.3	39,298	▲ 14.6	24,384	▲ 8.1
	6月	71,101	▲ 12.8	43,839	▲ 12.8	27,262	▲ 12.8
	7月	70,232	▲ 11.4	42,067	▲ 12.8	28,165	▲ 9.2
	8月	69,101	▲ 9.1	40,848	▲ 12.2	28,253	▲ 4.2
	9月	70,186	▲ 9.9	44,496	▲ 7.4	25,690	▲ 14.0
	10月	70,685	▲ 8.3	43,719	▲ 7.7	26,966	▲ 9.3
	11月	70,798	▲ 3.7	43,558	▲ 2.1	27,240	▲ 6.2
	12月	65,643	▲ 9.0	40,441	▲ 7.9	25,202	▲ 10.9
R3	1月	58,448	▲ 3.1	38,289	6.7	20,159	▲ 17.5
	2月	60,764	▲ 3.7	37,788	▲ 5.3	22,976	▲ 0.9
	3月	71,787	1.5	44,164	1.4	27,623	1.6
	4月	74,521	7.7	45,360	4.1	29,161	14.0
	5月	70,178	10.2	44,313	12.8	25,865	6.1
	6月	76,312	7.3	46,028	5.0	30,284	11.1
	7月	77,182	9.9	47,551	13.0	29,631	5.2
	8月	74,303	7.5	45,036	10.3	29,267	3.6
	9月	73,178	4.3	44,514	0.0	28,664	11.6
	10月	78,004	10.4	47,676	9.1	30,328	12.5
	11月	73,414	3.7	46,142	5.9	27,272	0.1
	12月	68,393	4.2	42,658	5.5	25,735	2.1
R4	1月	59,690	2.1	36,284	▲ 5.2	23,406	16.1
	2月	64,614	6.3	40,711	7.7	23,903	4.0
	3月						
調査機関		国土交通省					

投資 (設備投資)

Investment

用途別着工建築物工事金額

鳥取県

	用途別着工建築物工事金額													
	鳥取県													
	合計					業種別工事金額(9業種)								
	工事金額		着工戸数			鉱業、採石業、砂利採取業、建設業	製造業	情報通信業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業	宿泊業、飲食サービス業	医療、福祉	その他のサービス業
百万円	前年比	棟	前年比	百万円										
	%		%											
R2	3月	2,683	▲ 10.9	23	▲ 36.1	54	157	0	7	405	5	1,000	1,008	48
	4月	1,635	17.5	16	▲ 33.3	36	1,212	0	264	0	0	0	95	28
	5月	500	▲ 19.1	16	0.0	8	118	0	348	0	0	0	15	12
	6月	2,548	▲ 37.9	16	▲ 50.0	14	169	0	21	0	0	2,038	27	280
	7月	1,060	▲ 59.8	32	▲ 5.9	216	237	13	244	8	42	2	176	122
	8月	568	▲ 65.4	21	▲ 30.0	14	116	0	72	0	30	50	111	176
	9月	1,719	74.3	29	▲ 25.6	35	160	30	396	0	305	0	677	116
	10月	1,547	▲ 75.9	30	11.1	103	63	0	380	0	20	0	931	51
	11月	1,046	12.2	21	▲ 32.3	19	543	0	130	0	0	17	259	78
	12月	1,025	▲ 58.9	24	▲ 20.0	29	429	0	502	0	0	43	5	17
R3	1月	909	▲ 55.2	26	13.0	50	36	4	227	0	0	0	490	102
	2月	2,830	410.7	23	43.8	654	26	0	526	0	40	0	1,473	112
	3月	1,115	▲ 58.5	24	4.3	7	59	0	58	0	11	4	253	722
	4月	2,601	59.1	27	68.8	66	3	0	1,258	0	0	1,015	233	27
	5月	2,416	382.8	21	31.3	5	414	0	1,697	0	9	6	176	109
	6月	2,904	14.0	43	168.8	217	950	0	418	0	89	0	875	356
	7月	4,524	326.9	19	▲ 40.6	45	21	12	14	0	0	11	666	3,755
	8月	3,578	530.3	31	47.6	0	2,269	3	881	4	0	245	137	40
	9月	2,945	71.3	33	13.8	196	675	0	967	0	15	219	789	84
	10月	1,692	9.4	19	▲ 36.7	24	429	0	343	0	10	5	361	521
	11月	1,567	49.8	24	14.3	0	353	18	844	0	0	197	0	156
	12月	803	▲ 21.6	22	▲ 8.3	6	277	0	200	0	28	11	152	129
R4	1月	2,366	160.3	23	▲ 11.5	10	647	0	238	6	0	1,004	268	194
	2月	r 2,713	r ▲ 4.1	r 29	r 26.1	21	0	0	r 813	0	3	r 33	1530	r 313
	3月	761	▲ 31.8	18	▲ 25.0	300	117	0	112	0	20	5	165	42

調査機関

国土交通省

【注】令和4年3月分は県統計課による速報値。

用途別着工建築物工事金額

全国

	用途別着工建築物工事金額				
	全国				
	工事金額		着工戸数		
	億円	前年比	棟	前年比	
	%		%		
R2	3月	6,883	30.7	4,122	2.8
	4月	6,150	▲ 10.8	4,050	▲ 8.0
	5月	6,532	▲ 8.7	3,353	▲ 19.4
	6月	6,100	▲ 14.5	4,058	▲ 20.1
	7月	4,811	▲ 37.4	3,687	▲ 25.2
	8月	4,178	▲ 36.5	3,368	▲ 24.5
	9月	6,633	23.4	3,738	▲ 24.5
	10月	5,192	▲ 20.3	3,901	▲ 10.7
	11月	4,893	▲ 22.9	3,773	▲ 14.7
	12月	7,051	12.2	3,544	▲ 16.5
R3	1月	5,811	23.3	3,346	▲ 10.7
	2月	6,242	22.9	3,415	▲ 7.3
	3月	5,877	▲ 14.6	2,846	▲ 31.0
	4月	5,720	▲ 7.0	3,801	▲ 6.1
	5月	8,057	23.4	3,665	9.3
	6月	5,882	▲ 3.6	3,956	▲ 2.5
	7月	5,634	17.1	4,056	10.0
	8月	5,951	42.4	3,699	9.8
	9月	5,658	▲ 14.7	3,915	4.7
	10月	11,159	114.9	4,045	3.7
	11月	4,872	▲ 0.4	4,138	9.7
	12月	7,456	5.7	4,129	16.5
R4	1月	4,306	▲ 25.9	3,441	2.8
	2月	5,658	▲ 9.4	3,525	3.2
	3月				

調査機関

国土交通省

公共工事請負金額															
鳥取県															
合計					発注者別保証実績										
件数	月別請負金額		累計 請負金額	百万円	国		独立行政法人		県		市町村		その他		
	前年比	%			月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		月別請負金額		
			百万円		%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
H31	3月	112	5,159	▲ 51.4	81,552	2,698	▲ 24.8	235	▲ 64.7	1,114	▲ 71.9	847	▲ 49.9	263	▲ 62.0
	4月	313	15,366	135.3	15,366	1,729	57.0	399	▲ 57.0	6,590	81.2	3,633	353.5	3,013	4,682.5
R1	5月	139	10,217	9.3	25,583	966	▲ 64.2	1,734	1,018.7	2,015	▲ 33.6	3,663	69.6	1,837	41.1
	6月	181	8,507	3.3	34,090	2,832	66.0	155	▲ 76.0	2,395	1.5	2,238	▲ 32.8	886	362.6
	7月	193	10,939	75.5	45,030	3,763	282.5	310	55.1	1,855	▲ 3.8	3,181	15.6	1,828	395.0
	8月	199	8,462	▲ 2.3	53,493	1,634	▲ 12.1	178	107.8	3,734	32.6	2,663	▲ 5.2	251	▲ 77.0
	9月	214	11,123	53.5	64,617	586	▲ 36.6	29	▲ 86.3	6,057	48.8	2,939	72.6	1,511	346.7
	10月	233	12,148	81.7	76,765	2,836	101.5	2,148	皆増	4,609	65.1	2,327	7.8	227	▲ 30.8
	11月	159	5,875	4.6	82,640	1,104	53.2	10	皆増	2,630	▲ 26.2	1,909	52.2	219	184.8
	12月	136	9,367	86.4	92,007	772	17.8	386	57.1	6,163	104.5	2,037	159.8	6	▲ 98.0
R2	1月	88	5,252	▲ 27.5	97,260	721	▲ 18.8	529	1,789.3	2,067	▲ 39.3	1,323	▲ 54.7	610	皆増
	2月	76	7,600	36.7	104,860	986	▲ 25.4	0	-	1,976	▲ 17.6	3,410	137.8	1,226	202.8
	3月	127	8,183	58.6	113,044	2,487	▲ 7.8	260	10.7	3,835	244.0	1,497	76.7	103	▲ 60.6
	4月	253	20,233	31.7	20,233	2,229	28.9	4,984	1,149.1	9,071	37.7	3,644	0.3	304	▲ 89.9
	5月	78	5,299	▲ 48.1	25,533	2,273	135.2	1,158	▲ 33.2	636	▲ 68.4	1,224	▲ 66.6	6	▲ 99.6
	6月	172	7,027	▲ 17.4	32,560	1,915	▲ 32.4	23	▲ 84.8	2,304	▲ 3.8	2,273	1.6	509	▲ 42.4
	7月	193	14,337	31.1	46,897	1,935	▲ 48.6	57	▲ 81.3	2,469	33.1	3,339	5.0	6,534	257.3
	8月	196	9,797	15.8	56,694	3,421	109.3	186	4.6	4,444	19.0	1,543	▲ 42.1	202	▲ 19.8
	9月	216	11,707	5.2	68,401	5,414	823.3	30	4.8	4,313	▲ 28.8	1,832	▲ 37.6	115	▲ 92.3
	10月	204	8,321	▲ 31.5	76,723	1,623	▲ 42.8	265	▲ 87.6	3,938	▲ 14.6	2,460	5.7	33	▲ 85.4
	11月	113	3,444	▲ 41.4	80,167	724	▲ 34.4	0	-	1,585	▲ 39.7	977	▲ 48.8	157	▲ 28.2
	12月	97	3,272	▲ 65.1	83,440	463	▲ 40.0	26	▲ 93.2	1,219	▲ 80.2	1,282	▲ 37.0	279	4,550.0
R3	1月	67	3,344	▲ 36.3	86,785	1,118	55.1	44	▲ 91.7	1,516	▲ 26.6	619	▲ 53.2	46	▲ 92.4
	2月	76	6,850	▲ 9.9	93,635	1,897	92.4	760	皆増	1,192	▲ 39.7	1,458	▲ 57.2	1,541	25.7
	3月	122	8,917	9.0	102,553	2,438	▲ 2.0	59	77.2	3,708	▲ 3.3	1,570	4.8	1,141	1,007.8
	4月	195	9,535	▲ 52.9	9,535	1,049	▲ 52.9	275	▲ 94.5	6,382	▲ 29.6	1,748	▲ 52.0	80	▲ 73.5
	5月	105	6,418	21.1	15,954	2,622	15.4	72	▲ 93.8	1,820	185.9	1,625	32.8	277	-
	6月	182	10,772	53.3	26,726	2,421	26.4	351	1,426.1	2,553	10.8	5,362	135.9	82	▲ 83.7
	7月	194	10,125	▲ 29.4	36,852	2,024	4.6	423	642.1	3,317	34.3	3,767	12.8	592	▲ 90.9
	8月	165	7,340	▲ 25.1	44,193	1,736	▲ 49.2	141	▲ 24.3	3,911	▲ 12.0	1,510	▲ 2.1	41	▲ 79.6
	9月	189	9,335	▲ 20.3	53,528	2,970	▲ 45.1	35	18.1	3,666	▲ 15.0	2,511	37.0	150	29.8
	10月	162	19,461	133.9	72,990	1,532	▲ 5.6	237	▲ 10.8	2,875	▲ 27.0	1,457	▲ 40.8	13,358	皆増
	11月	113	4,307	25.1	77,297	291	▲ 59.8	110	皆増	2,835	78.8	988	1.2	81	▲ 48.3
	12月	132	4,188	28.0	81,486	806	73.9	433	皆増	1,880	54.2	978	▲ 23.7	90	▲ 67.8
R4	1月	74	2,294	▲ 31.4	83,780	390	▲ 65.1	85	94.5	914	▲ 39.7	851	37.5	52	13.9
	2月	98	5,727	▲ 16.4	89,508	1,424	▲ 25.0	0	-	3,587	200.9	365	▲ 74.9	349	▲ 77.3
	3月	140	7,124	▲ 20.1	96,632	3,047	25.0	19	▲ 67.8	2,617	▲ 29.4	1,348	▲ 14.1	91	▲ 92.0

調査機関

西日本建設業保証株式会社





雇用 (求人、所定外労働)

Employment

	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険受給状況		常用雇用指数 (令和2年=100) (事業所規模30人以上)			
	新規		有効		新規		有効		鳥取県		調査産業計			
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	受給者実人員		鳥取県	全国		
	倍		倍		倍		倍		人	%				
R2	3月	2.32	2.23	1.50	1.39	2.40	2.52	1.63	1.62	1,636	▲ 4.8	99.0	99.0	
	4月	2.07	1.87	1.43	1.31	1.48	1.54	1.33	1.35	1,591	▲ 15.4	100.4	100.6	
	5月	1.95	1.95	1.23	1.18	2.04	2.03	1.09	1.18	1,892	▲ 13.3	100.2	100.1	
	6月	2.25	1.73	1.21	1.12	2.33	1.93	1.08	1.11	2,152	▲ 1.6	100.1	100.2	
	7月	2.36	1.73	1.24	1.08	3.46	2.11	1.24	1.13	2,325	▲ 0.4	100.5	100.2	
	8月	2.14	1.85	1.21	1.05	2.54	2.25	1.22	1.11	2,359	7.8	100.5	100.1	
	9月	2.27	1.93	1.21	1.04	2.39	2.21	1.20	1.10	2,382	9.9	100.3	99.9	
	10月	2.32	1.80	1.22	1.05	2.88	2.16	1.26	1.12	2,376	10.3	100.2	99.9	
	11月	2.29	1.99	1.21	1.05	3.26	2.60	1.35	1.16	2,138	7.1	99.7	100.1	
	12月	2.47	2.02	1.23	1.06	3.61	2.95	1.42	1.21	2,060	6.6	99.6	100.0	
	R3	1月	2.36	1.99	1.25	1.08	2.92	2.38	1.41	1.24	2,105	10.6	99.1	99.7
		2月	2.29	1.93	1.28	1.09	2.64	2.22	1.42	1.24	2,034	22.8	99.1	99.5
3月		2.41	1.97	1.30	1.10	2.24	2.05	1.31	1.21	2,100	28.4	99.1	98.9	
4月		2.38	1.90	1.34	1.09	1.54	1.32	1.11	1.04	2,170	36.4	99.6	100.3	
5月		2.67	2.15	1.37	1.10	2.58	1.95	1.12	1.00	2,044	8.0	99.6	100.2	
6月		2.60	2.10	1.40	1.13	2.61	2.22	1.16	1.02	2,284	6.1	99.6	100.1	
7月		2.36	2.03	1.40	1.14	3.11	2.25	1.29	1.08	2,346	0.9	99.6	100.1	
8月		2.47	2.00	1.39	1.15	2.71	2.25	1.28	1.11	2,398	1.7	99.6	99.8	
9月		2.49	2.05	1.37	1.15	2.62	2.25	1.27	1.12	2,281	▲ 4.2	99.2	99.6	
10月		2.47	2.03	1.36	1.16	2.90	2.37	1.29	1.15	2,130	▲ 10.4	99.4	99.7	
11月		2.47	2.08	1.37	1.17	3.10	2.50	1.38	1.20	2,000	▲ 6.5	100.5	99.6	
12月		2.53	2.19	1.36	1.17	3.21	3.02	1.43	1.27	1,873	▲ 9.1	99.4	99.6	
R4	1月	2.53	2.16	1.43	1.20	3.00	2.52	1.52	1.32	1,843	▲ 12.4	99.7	98.5	
	2月	2.61	2.21	1.46	1.21	2.91	2.50	1.53	1.34	1,706	▲ 16.1	99.3	98.3	
	3月	2.69	2.16	1.49	1.22	2.58	2.28	1.42	1.30	1,776	▲ 15.4			
調査機関	鳥取労働局、県統計課、厚生労働省													

	所定外労働時間 (事業所規模30人以上)							
	鳥取県				全国			
	調査産業計			製造業	調査産業計		製造業	
	実時間	労働時間 指数	前年比	前年比	実時間	前年比	前年比	
	時間		%	%	時間	%	%	
R2	2月	9.6	111.7	▲ 9.5	▲ 15.0	12.1	▲ 3.2	▲ 10.7
	3月	9.2	107.1	▲ 14.7	▲ 18.1	11.9	▲ 7.1	▲ 10.7
	4月	8.9	103.6	▲ 23.3	▲ 31.6	10.5	▲ 19.9	▲ 23.9
	5月	7.1	82.6	▲ 36.9	▲ 42.2	8.6	▲ 30.6	▲ 38.1
	6月	7.8	90.8	▲ 25.8	▲ 43.4	9.3	▲ 24.3	▲ 38.2
	7月	8.2	95.4	▲ 20.6	▲ 33.6	10.3	▲ 16.3	▲ 31.7
	8月	7.0	81.5	▲ 26.3	▲ 28.8	9.9	▲ 14.7	▲ 26.4
	9月	8.4	97.8	▲ 13.3	▲ 29.1	10.7	▲ 12.4	▲ 19.7
	10月	8.3	96.6	▲ 18.9	▲ 26.0	11.3	▲ 10.3	▲ 15.6
	11月	8.9	103.6	▲ 16.0	▲ 25.4	11.4	▲ 9.5	▲ 9.7
	12月	9.5	110.6	▲ 9.6	▲ 14.4	11.5	▲ 6.5	▲ 6.2
	R3	1月	9.5	110.6	▲ 6.8	41.7	11.0	▲ 6.8
2月		9.5	110.6	▲ 1.0	31.8	11.1	▲ 8.3	▲ 5.6
3月		10.3	119.9	12.0	26.5	12.0	0.9	▲ 0.7
4月		9.9	115.2	11.2	36.1	12.1	15.2	17.2
5月		9.1	105.9	28.2	74.4	11.1	28.9	43.3
6月		9.0	104.7	15.3	76.6	11.4	22.6	49.0
7月		9.0	104.7	9.7	64.3	11.9	15.5	43.8
8月		8.6	100.1	22.8	67.4	10.9	10.2	29.0
9月		9.5	110.6	13.1	70.5	11.3	5.7	13.8
10月		9.3	108.2	12.0	51.1	11.7	3.5	7.1
11月		9.7	112.9	9.0	40.2	12.1	6.1	7.4
12月		9.7	112.9	2.1	27.3	12.3	7.0	8.5
R4	1月	9.8	114.0	3.1	▲ 6.6	11.8	7.1	9.0
	2月	9.6	111.6	0.9	▲ 6.9	11.9	7.0	10.6
調査機関	県統計課				厚生労働省			

鳥取県統計課では、本誌採録のほかにも、以下のような様々な指標を公表しています。  
原則として予定日の午後2時に公開しますので、下記URLにアクセスしてみてください！

## 統計課公表の指標

統計課ウェブサイトへ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/toukei/>

### 新着！

- 鳥取県の推計人口（令和4年4月1日現在）
- 鳥取県鉱工業指数（令和4年2月）
- 鳥取市消費者物価指数（令和4年3月、令和3年度平均）
- 鳥取市家計調査（令和4年2月）
- 毎月勤労統計調査地方調査月報（令和4年2月）
- 令和4年版「統計でみた鳥取県」

### 近々公表！

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| ● 鳥取県の推計人口（令和4年5月1日現在）   | 令和4年5月20日公表予定 |
| ● 鳥取県鉱工業指数（令和4年3月）       | 令和4年5月20日公表予定 |
| ● 鳥取市消費者物価指数（令和4年4月）     | 令和4年5月20日公表予定 |
| ● 鳥取市家計調査（令和4年3月）        | 令和4年5月27日公表予定 |
| ● 毎月勤労統計調査地方調査月報（令和4年3月） | 令和4年5月31日公表予定 |